

## 第5回JDKF.空手道競技大会実施要項

全国の聴覚障害者が空手道を通して武道に親しみ理解を深めながら、その競技力の向上を図る。参加者同士の親睦を図るとともに、聴覚障害者に対する理解と認識の向上を図り、聴者との共存社会に結びつけることを目的とする。日本におけるろう者の空手道の普及と発展、認知度向上を目的として開催する。

1. 大会名 第5回JDKF.空手道競技大会
2. 主催 全日本ろう者空手道連盟(以下JDKF.)
3. 主管 全日本ろう者空手道連盟東京都支部
4. 後援 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会  
公益社団法人東京聴覚障害者総合支援機構東京都聴覚障害者連盟(予定)
5. 日時 2022年2月20日(日)
6. 会場 BumB東京スポーツ文化館メインアリーナ  
東京都江東区夢の島2-1-3

### 7. 競技スケジュール

- 9:30 第1部  
幼児、小学1～4年 形・組手個人競技
- 12:30 第2部  
小学5～6年、中学生 形・組手個人競技
- 15:00 第3部  
高校・一般、シニア 形・組手個人競技

### 8. 競技種目・学年区分・エントリー員数

部	競技種目	区分
第1部	幼児男女の部 形競技 組手競技	幼児 男女
	小学1・2年男女の部 形競技 組手競技	小学1・2年生 男女
	小学3年男女の部 形競技 組手競技	小学3年生 男女
	小学4年男女の部 形競技	小学4年生 男女
	小学4年男子の部 組手競技	小学4年生 男子
	小学4年女子の部 組手競技	小学4年生 女子
第2部	小学5・6年男子の部 形競技 組手競技	小学5・6年生 男子
	小学5・6年女子の部 形競技 組手競技	小学5・6年生 女子
	中学生男子の部 形競技 組手競技	中学1～3年生 男子
	中学生女子の部 形競技 組手競技	中学1～3年生 女子
第3部	高校生・一般男子の部 形競技 組手競技	16歳～35歳未満の男子
	高校生・一般女子の部 形競技 組手競技	16歳～35歳未満の女子
	シニア男女の部 形競技	35歳以上 男女
	シニア男子の部 組手競技	35歳以上 男子
	シニア女子の部 組手競技	35歳以上 女子

※参加申込状況によって変更する場合がございます。

## 9. 競技規定

### (1) 形の部個人戦

- 1 トーナメント方式で準決勝までは2名同時に演武、決勝戦のみ1名ずつ演武。ただしプログラム進行によっては決勝戦まで2名同時に演武する場合もある。
- 2 3位決定戦は行わない。
- 3 勝敗は審判員3名or5名の赤・青旗の多数決により決定する。ただし、必要に応じて審判員が協議し、決定する場合もある。
- 4 形は「基本形」および「全空連第一指定形」「全空連第二指定形」「全空連得意形リスト」から自由選択とする。
- 5 初戦から決勝まで同じ形を繰り返し演武できる。
- 6 選手招集時までに形名申告カードに演武する形名を記入し、係員に提出すること。
- 7 競技場への入退場時はマスクを着用すること。(但し試合時マスク着用の義務はない)
- 8 形名の呼称は、手話もしくは抑えた発声とすること。(手話での申告が望ましい)
- 9 競技中の気合い発声は可とする。

### (2) 組手の部個人戦

- 1 トーナメント方式で行う。
- 2 3位決定戦は行わない。
- 3 競技時間は、1分30秒間フルタイムとする。
- 4 勝敗は、競技時間内に6ポイント差が生じた時点又は競技終了時点で、得点の多い選手を勝ちとする。同点の場合は、規定により先取した選手を決定する。
- 5 競技場への入退場時はマスクを着用し、競技中はメンホー+メンホー用口元シールドを装着し、競技中の気合い発声は可とする。
- 6 試合中メンホー或いは、マウスシールドが取れた場合、試合は一旦停止をし、コート内でのソーシャルディスタンスを保ち、防具を装着し、試合を再開すること。

### (3) 安全具

- 1 組手全種目の競技において、全空連公認の拳サポーター、同メンホー及びボディプロテクターの着用を必須とする。
- 2 原則としてメンホー+メンホー用口元シールドの着用を義務付ける。
- 3 全空連、高体連およびWKF公認のインステップガード、シンガードの着用を必須とする。
- 4 男子選手(小学5年以上)はセーフティーカップを必ず着用すること。(小学4年以下は任意とする。)
- 5 安全具は各自において用意し、安全具着用のない選手は参加できないので、充分注意すること。

### (4) 服装

- 1 監督・コーチ等
  1. 白の空手衣を着用すること。
  2. 監督・コーチ・指導者は、IDカードを明示すること(IDカードは、大会当日の受付時に交付する)。
  3. 飛沫感染防止のため、マスクを着用すること。
- 2 選手
  1. 競技規定に沿った白の空手衣を着用すること。
  2. 胸マークは自由とする。
  3. 金属類のヘアーバンド等の装着は認めない。
  4. 形競技での補装具の装着を認める。
  5. 組手競技での補装具は、事前に安全を確認されたものについてのみ、その装着を認める。
  6. 飛沫感染防止のため、マスクを着用すること。  
形の競技においてはマスクを外しても構わない。  
組手の競技においては原則としてメンホー+メンホー用口元シールドの着用を義務付ける。

## 10. 表彰

形・組手両方ともに以下の通り表彰する。

(ア) 種目別毎に第1位、第2位、第3位(2名)の選手にメダルを授与する。

(イ) 参加者全員に参加賞を授与する。

## 11. 出場資格

### (1) 選手

本大会の趣旨に賛同し、競技規定に同意し従える選手。

### (2) 監督・コーチ・指導者

出場選手が所属する道場および空手道部の師範またはそれに準ずる指導者であること。

## 12. 出場申込

申込〆切日 **2021年12月17日(金)正午まで**(出場費用の送金も同日〆切)

(1) 申込締切後のキャンセル、変更は受け付けない。

(2) 次のいずれかの方法で出場申込みをすること。

#### 1 申込フォーマットによる申込方法

所定の申込フォーマットに必要事項を記載の上、下記アドレスに添付の上送信すること

【出場申込先アドレス】 [jdkf.karatedo@gmail.com](mailto:jdkf.karatedo@gmail.com)

#### 2 フォームによる申込方法

下記のURLにアクセスし、申込フォームの必須事項を入力の上、申込みこと。

【出場申込フォーム】 <https://ws.formzu.net/dist/S72373854/>



## 13. 出場費

(1) 1種目につき3,500円とする。(形と組手両方は7,000円)

※但し、JDKF.会員の場合、**1種目500円引き**とする。

(2) 送金期限は2021年12月17日(金)までとする。

(3) 下記の口座へ送金すること。

【出場費の振込先】

(1) ゆうちょ銀行からのお振込

記号 10130

番号 98951321

ゼンニホンロウシャカラテドウレンメイ

(2) 他金融機関からのお振込

店名 〇一八(読み ゼロイチハチ)

店番 018

預金項目 普通預金

口座番号 9895132

ゼンニホンロウシャカラテドウレンメイ

## 14. 健康・安全管理

(1) 出場に際しては、医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康と安全に充分留意すること。

(2) 大会会場においては、応急措置を行うが、症状により救急病院での診察治療も必要となることも考慮し、選手は健康保険証等、治療に要するものを必ず携行すること。

(3) 万が一の怪我に備えてスポーツ傷害を対象とする保険(スポーツ安全保険、スポーツサポート保険等)に加入することを推奨する。

## 15. 新型コロナウイルス感染防止対策について

### (1) 参加者として遵守すべき事項

1. 大会14日前～大会当日まで以下の事項に該当する方は、自主的に参加を見合わせる。
  - 発熱や風邪症状、味覚異常など新型コロナウイルス感染を疑われる症状のある方
  - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - 政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある方
2. マスクを必ず着用すること。(ただし競技中においてはマスク着用の義務はない)
3. 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
4. ソーシャルディスタンス(できるだけ2m以上)の確保を厳守すること。
5. 全ての来場者に大会14日前後の体調チェックを行うとともに、新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無などについて報告すること。

### (2) 大会での感染予防として

1. 全ての来場者の大会当日の検温実施(37.5℃以上の場合、入場不可)
2. 受付、入場口での手指消毒の実施。

### (3) 混雑、密集の回避として

1. 競技(入賞者は表彰)が終了次第、選手と引率の保護者は速やかに退館すること。
  - ※ただし兄弟が他の部に出場する場合は特例として滞在を可とする。
  - ※係員としてご協力頂いている保護者のお子様の滞在も可とする。
2. 保護者の引率は選手1名(1家庭)につき4名までとする。
  - ※例: 兄弟3名が出場する場合、引率の保護者は4名までとなる。
  - ※感染状況や申込状況によっては人数を変更することがある。
3. その他、監督・コーチ・指導者は出場選手に対し下記の人数を認める。  
5名以下...2名、10名以下...4名、11名以上...5名
  - ※ただし係員としてご協力頂いている場合、その人数に含めない。

## 16. 肖像権について

本大会はパラスポーツの大会をもっと多くの人に気軽に観戦頂くために、大会の様相をインターネットのライブ配信およびケーブルテレビの放映を予定している。  
肖像権の取扱いについては下記の通りとする。

1. 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会が認めたライブ配信業者等によって撮影された映像が中継・録画放映及びインターネットにより配信されることがある。
2. インターネットのライブ配信及びケーブルテレビの放映に際して、個人情報(氏名、所属など)、大会記録等を公表することがある。
3. 本大会参加申込により、前記①②の取扱いに関する承諾はいただいたものとして対応する。

## 17. その他

- (1) 感染拡大の状況によっては中止する場合もございます。中止となった場合、出場費は後日に諸経費を差し引いた金額を返金とさせていただきます。
- (2) 本大会への申込書に記入した個人情報については、個人情報保護関係法令を遵守し、本大会への参加調整事務のみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。また、不要になった個人情報書類は責任を持って破棄いたします。
- (3) ゼッケンはJDKF.で作成し、各選手宛に2022年2月上旬までに送付いたします。
- (4) 交通費、宿泊費は自己負担となります。
- (5) 宿泊手配の斡旋は行いません。

以上